



ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」が向日市文化資料館に導入されました

スマートフォンを利用して展示解説などを楽しめるミュージアム向け無料ガイドアプリ「ポケット学芸員」（開発元：早稻田システム開発株式会社（東京都新宿区））のサービスが、令和3年8月31日（火）に向日市文化資料館（京都府向日市）に導入されました。



導入の背景と ポケット学芸員選定理由

向日市文化資料館では、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、非来館型・非接触型の情報発信の必要性が増す中で、新たな情報発信の方法を検討していました。ポケット学芸員は、同時に導入したクラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」の機能の一部であるため、新たな設備の導入や経費負担が不要であることや、各自のスマートフォンやタブレットで情報を閲覧することができ、利便性が高いことが評価され、採用に至りました。

配信コンテンツの特徴

スタート段階では、データの登録件数が少ないため、施設の案内リーフレットに掲載している内容（主に常設展示の案内）を紹介することに留まっていますが、今後、内容の充実を図っていく予定とのことです。

向日市文化資料館について

向日市文化資料館は、古代の都・長岡京の宮跡の一角に、遷都1200年を記念して昭和59年（1984）に開館しました。常設展示では出土遺物や模型、イラストなどで長岡京の歴史と文化を紹介しています。中世から現代までの各時代の歴史や、地域の暮らしについての特別展やテーマ展も開催しています。

導入施設

向日市文化資料館

〒617-0002 京都府向日市寺戸町南垣内40-1 電話075-931-1182
<https://www.city.muko.kyoto.jp/kurashi/bunka/>

2021年5月時点で導入済み および導入予定・計画中の施設

北海道博物館／北海道開拓の村／札幌芸術の森美術館／札幌芸術の森
野外美術館／サッポロピリカコタン／だて歴史文化ミュージアム／史
跡北黄金貝塚公園／八戸市埋蔵文化財センター是川縄文館／八戸市博
物館／史跡根城の広場／岩手県立博物館／諸橋近代美術館／ミュージ
アムパーク茨城県自然博物館／予科練平和記念館／徳川ミュージアム
／飯能市立博物館 きつとす／入間市博物館ALIT／旧石川組製紙西洋
館／旧黒須銀行／埼玉県立近代美術館／造幣さいたま博物館／浦安市
郷土博物館／千代田区立日比谷図書館文化館／世田谷区立郷土資料館
／新宿区立漱石山房記念館／くにたち郷土文化館／慶應義塾大学／賀
川豊彦記念松沢資料館／福生市郷土資料室／桑都日本遺産センター八
王子博物館／八王子市絹の道資料館／北区飛鳥山博物館／紙の博物館
／世田谷区立岡本公園民家園／世田谷区立次大夫堀公園民家園／國學
院大學博物館／昭和館／船の科学館／消防博物館／郷さくら美術館／
青梅市郷土博物館／神奈川県立歴史博物館／横須賀美術館／ニュース
パーク（日本新聞博物館）／大和市つる舞の里歴史資料館／あつぎ郷
土博物館／小林古径記念美術館／瞑想の郷／小松市立博物館／福井市
立郷土歴史博物館／名勝養浩館庭園／福井県立歴史博物館／福井県立
一乗谷朝倉氏遺跡資料館／敦賀市立博物館／高橋まゆみ人形館／長野
市立博物館／松本市時計博物館／松本市山と自然博物館／日本童画美
術館 イルフ童画館／窪田空穂記念館／松本市立博物館／岐阜県博物
館／刈谷市歴史博物館／多治見市モザイクタイルミュージアム／中津
川市鉱物博物館／史跡草津宿本陣／草津市立草津宿街道交流館／向日
市文化資料館／逸翁美術館／小林一三記念館／大阪市立東洋陶磁美術
館／大阪市立科学館／大阪国際平和センター（ピースおおさか）／造
幣博物館／神戸ビーフ館／但馬牛博物館／兵庫県立歴史博物館／姫路
市立美術館／奈良文化財研究所 平城宮跡資料館／松江歴史館／松江
ホーランエンヤ伝承館／島根県立美術館／岡山県立美術館／造幣局広
島支局造幣展示室／ふくやま文学館／湯本豪一記念日本妖怪博物館／
中原中也記念館／萩博物館／香川県立ミュージアム／瀬戸内海歴史民
俗資料館／高松市讃岐国分寺跡資料館／特別史跡讃岐国分寺跡史跡公
園／高松市美術館／高松市公文書館／上島町岩城郷土館／高知県立美
術館／高知県立歴史民俗資料館／高知県立坂本龍馬記念館／横山隆一
記念まんが館／高知市立自由民権記念館／福岡アジア美術館／北九州
市立文学館／北九州市立いのちのたび博物館／筑前町立大刀洗平和記
念館／嘉麻市立織田廣喜美術館／佐賀県立博物館・美術館／佐賀県多
久市／長崎歴史文化博物館／熊本県立美術館／熊本博物館／熊本県立
装飾古墳館／臼杵市歴史資料館／種子島開発総合センター「鉄砲館」
／鹿児島県歴史・美術センター黎明館／鹿児島県立博物館／かごしま
環境未来館／天城町歴史文化産業科学資料センター「ユイの館」／

ポケット学芸員の概要

「ポケット学芸員」は、スマートフォンを利用して展示解説を閲覧・
視聴できるガイドアプリです。ひとつのアプリを複数のミュージアム
で共同的に使える点が特徴で、スマートフォンにインストールしてお
けば、全国のサービス実施館で展示ガイドを利用することができます。
ガイド内容は、それぞれの博物館・美術館が独自に工夫して制作する
仕組みを採用。館によってテキスト画面だけでなく写真や動画、音声
など多様なスタイルで情報が配信されています。

アプリの詳細情報はここから

「ポケット学芸員」ホームページ

<http://welcome.mapps.ne.jp/pocket>



アプリのダウンロードはここから

ポケット学芸員は、GooglePlay／App Storeにて、無料でダウンロー
ドいただけます。「ポケット学芸員」と検索してください。

（推奨OS：Androidは5.0以上、iOSは10.0以上）

Android

<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.waseda.pocket.curator>



iOS

<https://itunes.apple.com/jp/app/pocket-curator/id1088763931?mt=8>



「ポケット学芸員」導入ご検討施設の皆様

ミュージアム展示ガイドアプリ「ポケット学芸員」は、
クラウド型収蔵品管理システム「I.B.MUSEUM SaaS」
の機能の一部です。導入には「I.B.MUSEUM SaaS」の
ご契約が必要となります。

【お問い合わせ窓口】

早稲田システム開発株式会社

TEL：03-6457-8585

Email:sales@waseda.co.jp

【Webお問い合わせフォーム】

<http://www.waseda.co.jp/contact>